PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]



出願人又は代理人 の書類記号 FP385PCT	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。						
国際出願番号 PCT/JP03/14639	国際出願日 (日.月.年) 18.11.03	優先日 (日.月.年) · ·					
出願人(氏名又は名称) 株式会社日立製作所							
		0.47、0.相台)7.44、山區 1.17.74 1.4.7					
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。							
この国際調査報告は、全部で <u>2</u> ページである。							
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。 							
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。							
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 この国際出願に含まれる書面による配列表							
□ この国際出願と共に提出さ	□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表						
	関に提出された書面による配列表						
	後関に提出された磁気ディスクによる配 ・ス配列表が出願時における国際出願の	記列表 D開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述					
書の提出があった。							
■ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。							
2. 請求の範囲の一部の調査ができない(第1欄参照)。							
4. 発明の名称は x 出	4. 発明の名称は x 出願人が提出したものを承認する。						
□ 次	に示すように国際調査機関が作成した	-0					
_							
5. 要約は 🗴 出	願人が提出したものを承認する。						
国		見則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ ぶできる。					
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>1</u> 図とする。 図 出		□ なし					
	願人は図を示さなかった。						
□ 本	図は発明の特徴を一層よく表している	5.					

A. 発明の履	A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))						
Int. Cl. 7 H02G3/16 H05K7/06							
B. 調査を行	B. 調査を行った分野						
	か、 と小限資料(国際特許分類(IPC))		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
Int. Cl. ' H02G3/16 H05K7/06							
最小限資料以外	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの						
	案公報 1922-1996年						
	用新案公報 1971-2003年 用新案公報 1994-2003年						
	常知集会報 1994 2003年 案登録公報 1996-2003年						
		調本に使用した田野)					
国际調宜で使用	けしに电サノーグハース(ソーグハースの名外、	pri 上で次方 した方点/					
	ると認められる文献		BB Note 1- or				
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	きけ その関連する第所の表示	関連する 請求の範囲の番号				
			1-5				
A	JP 2002-218629 A(日産自動車株式会 (ファミリーなし)	μ <i>.) Δ</i> 00Δ. 00. 0Δ	1 0				
Α	 IP 8-79936 A(矢崎総業株式会社)199	6. 03. 22	1-5				
••	(ファミリーなし)						
A	US 2002/0003377 A1(Yuasa et al.)2002.06.10		1-5				
	& ЈР 2002-34120 А						
□ C欄の続き	とにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	 紙を参照。				
* 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献			された文献であって				
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって もの 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論							
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 の理解のために引用するもの							
以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考え							
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考え 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、≧							
文献 (理由を付す) 上の文献との、当業者にとって日			自明である組合せに				
│ 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの │ 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献							
「「」国际山泉日間(、ルーン変元性シスズン密旋ではる山泉 「Q」回 ハノマドノノミッド 入脈							
国際調査を完了した日 24.12.03 国際調査報告の発送日 24.12.03			C TA				
	24. 12. 03	4					
国際調査機関	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4R 9265				
日本国特許庁 (ISA/JP)		坂本 薫昭	× 1				
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 6738							

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/14639

			101/01	103/14039		
A. CLASS Int.	SIFICATION OF SUBJECT MATTER C1 H02G3/16, H05K7/06					
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC						
	S SEARCHED					
Minimum d Int.	ocumentation searched (classification system followed C1 H02G3 / 16, H05K7/06	by classification symbo	ls)			
Jits	tion searched other than minimum documentation to the Liyo Shinan Koho 1922–1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971–2003	Toroku Jitsuyo	Shinan Koh	o 1994-2003		
Electronic d	ata base consulted during the international search (nam	ne of data base and, whe	re practicable, sea	rch terms used)		
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where ap	• • •		Relevant to claim No.		
A	JP 2002-218629 A (Nissan Mot 02 August, 2002 (02.08.02), (Family: none)	1-5				
A	JP 8-79936 A (Yazaki Corp.), 22 March, 1996 (22.03.96), (Family: none)			1-5		
A	US 2002/0003377 A1 (Yuasa et 10 June, 2002 (10.06.02), & JP 2002-34120 A	al.),		1-5		
Furth	er documents are listed in the continuation of Box C.	See notent fami	ly appay			
<u> </u>						
* Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date		priority date and r understand the pri "X" document of parti- considered novel of	priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention			
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means		"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art				
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	r of the same patent t	<u> </u>		
Date of the a	actual completion of the international search secondary, 2003 (24.12.03)	Date of mailing of the international search report 20 January, 2004 (20.01.04)				
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer				
Facsimile No.		Telephone No.				